

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 865

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	介護特会	科目	4.地域支 - 1.介護予 - 1.介護予 現年		
事業名	介護予防普及啓発事業				
細事業名	介護予防普及啓発事業				
評価表作成者				市民福祉部 保健医療課	小林 早苗

1. 事業の概要

65歳以上の高齢者対象に、健康相談を実施した。（結果報告会）
又高齢者に3ヶ月間、週1回のプール教室を2クール実施し、生活習慣の改善と介護予防事業を行った。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

高齢者が自立した生きがいのある生活を続けていく為に、介護予防を図る。

②事業を実施する必要性

本市においては、高齢化が進んでおり、本事業を実施することで、生活習慣病を予防し健康寿命の延伸を図る。水中ウォーキング等の運動は、高齢者に多い膝のトラブルを緩和する。運動により筋力の低下を防ぎ、積極的に外へ出て要介護状態とならないよう予防することで、生きがいのある自立した元気な老後の生活を継続する。結果として介護保険料の負担軽減への効果も期待される。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円		340	624	735	1,723	1,017	1,017
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円		89	338	456	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	187	220	516	305	305
	国・府支出金	千円		0	234	274	646	381	381
	地方債	千円		0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円		340	203	241	561	331	331
職員等の従事人員		人/年	—	0.12	0.71	0.67			
人件費		千円	—	733	4,845	4,063			
事業費総額		千円	—	985	5,132	4,342			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

健康相談（結果報告会） 477,630円（賃金 消耗品）
健康プール教室 220,500円（賃金 委託料）
通所型介護予防の一般高齢者分 36,486円（賃金 需要費）

5. 事業結果の概要

<健康相談>
市民健診受診者の約半数(本人・家族)のかたに健結果報告会の場で康相談を実施している。
<健康プール教室>
自身の健康や介護予防等に関心のある方の、身近な運動実践の場となっている。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

プール教室は無理なく運動習慣を定着させ、参加者から好評を得ている。高齢者への健康支援は多くの参加者に実施できた。地区組織の自主的な健康づくりに波及するよう継続していきたい。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

水中での運動を通して、陸上での運動をしにくい人にも運動の習慣を身につけていただき、生活習慣病の予防を図ることを目指して1期、2期に分けて実施した。136名の参加があり、参加者の97%が参加して良かったと回答しており、大変好評であった。また、64%と半数以上の人が身体的な何らかの変化があったと回答しており、効果も実証された。

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
参加者が出来るだけ参加しやすい教室とするため、実施時期・期間、回数、プログラム等について事業者と打ち合わせた。
②当該事業のアピール事項
参加者の幅広い年齢層、経験・未経験、勤務形態に弾力的に対応できるように、三つのコースを設けて実施した。